

## イ. 解析結果

### ① 「5訂増補日本食品標準成分表」と分析結果と比較検証

#### ①-1 ピーマン

ピーマン「サ品種」「シ品種」「ス品種」の3品種のうち、「サ品種」と「ス品種」について、5訂増補日本食品標準成分表との比較を行なった。

検査標本について:

品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	L サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本(ただし、ナトリウムは1 標本でデータを検出せず。)
	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本(ただし、ナトリウムは 10 標本でデータを検出せず。)
シ品種				0 標本
ス品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本(ただし、ナトリウムは 10 標本でデータを検出せず。)

5訂増補日本食品標準成分表と測定値との比較表

		水分 g/100g	エネルギー kcal/100g	たんぱく質 g/100g	脂質 g/100g	糖質 g/100g	食物繊維 g/100g	ナトリウム mg/100g
5訂増補食品成分表(A)		93.4	22.0	0.9	0.2	2.8	2.3	1.0
分析結果 (B)	サ品種	93.9±0.47	19.9±1.94	0.8±0.10	0.3±0.08	2.6±0.44	2.0±0.13	1.3±0.07
	シ品種							
	ス品種	94.6±0.31	17.3±1.16	0.8±0.03	0.2±0.04	2.2±0.33	1.8±0.22	検出せず
差引増減 (B) - (A)	サ品種	0.5	-2.1	-0.1	0.1	-0.2	-0.3	0.3
	シ品種							
	ス品種	1.2	-4.7	-0.1	0.0	-0.6	-0.5	検出せず
変動割合 (B)/(A)	サ品種	100.6%	90.5%	90.0%	125.0%	93.4%	85.2%	125.6%
	シ品種							
	ス品種	101.3%	78.6%	87.8%	110.0%	79.3%	77.8%	検出せず

※分析結果(B)については平均値と標準偏差を表記。

①-2 ピーマン(乾重量当たりで換算した測定表)

乾重量換算にて、ピーマン「サ品種」「ス品種」と5訂増補日本食品標準成分表との比較を行った。

検査標本について:

品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	L サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本(ただし、ナトリウムは1 標本でデータを検出せず。)
	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本(ただし、ナトリウムは 10 標本でデータを検出せず。)
シ品種				0 標本
ス品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本(ただし、ナトリウムは 10 標本でデータを検出せず。)

5訂増補日本食品標準成分表と測定値との比較表(乾重量当たりで換算した測定表)

		エネルギー kcal/100g	たんぱく質 g/100g	脂質 g/100g	糖質 g/100g	食物繊維 g/100g	ナトリウム mg/100g
5訂増補食品成分表(A)		333.3	13.6	3.0	42.4	34.8	15.2
分析結果 (B)	サ品種	327.7±9.94	13.5±2.43	4.1±1.10	42.8±4.42	32.4±1.92	19.4±6.57
	シ品種						
	ス品種	319.1±8.07	14.6±1.05	4.1±0.81	40.9±4.58	33.0±3.69	検出せず
差引増減 (B)-(A)	サ品種	-5.7	-0.1	1.1	0.4	-2.4	4.2
	シ品種						
	ス品種	-14.2	1.0	1.0	-1.6	-1.8	検出せず
変動割合 (B)/(A)	サ品種	98.3%	99.1%	135.3%	101.0%	93.0%	127.9%
	シ品種						
	ス品種	95.7%	107.2%	134.3%	96.3%	94.8%	検出せず

※分析結果(B)については平均値と標準偏差を表記。

② 品種による比較検討

②-1 ピーマン:  $\beta$ カロテン

ピーマンの品種間での $\beta$ カロテン量を比較した。産地・栽培方法、収穫日等は以下のとおり。

検査標本について:

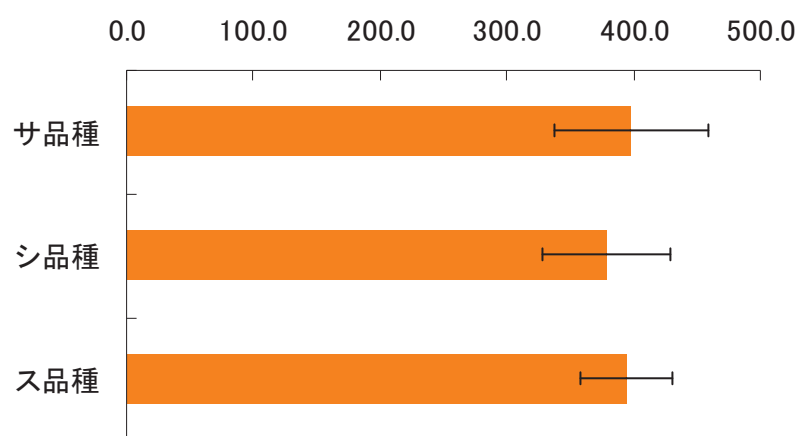
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
ス品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

品種	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu$ g/100g)	
		平均	SD
サ品種	80	398.2	$\pm 60.04$
シ品種	80	378.3	$\pm 50.13$
ス品種	40	394.5	$\pm 36.68$

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	17,150.2	2	8,575.1	3.152902	0.0448921	3.041753
グループ内	535,789.8	197	2,719.7			
合計	552,940.0	199				

$\beta$ カロテン ( $\mu\text{g}/100\text{g}$ ) 平均値 ( $\pm\text{SD}$ )



②-2 ピーマン:ビタミンC

ピーマンの品種間でのビタミンC量を比較した。産地・栽培方法、収穫日等は以下のとおり。

検査標本について:

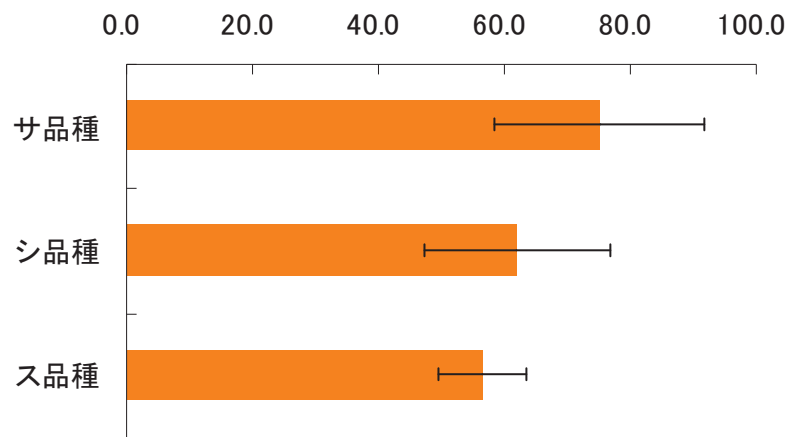
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
ス品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

品種	標本数	ビタミン C(mg/100g)	
		平均	SD
サ品種	80	75.2	±16.65
シ品種	80	62.0	±14.70
ス品種	40	56.6	±7.06

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	11,642.5	2	5,821.25	28.029013	0.0000000	3.041753
グループ内	40,914.3	197	207.69			
合計	52,556.8	199				

ビタミンC(mg/100g) 平均値(±SD)



③ 産地による比較検討

③-1 ピーマン:  $\beta$ カロテン

「サ品種」について、栽培方法等が同じであるが産地が異なるものについて $\beta$ カロテン量を比較した。なお、産地により収穫日は異なる。

検査標本について:

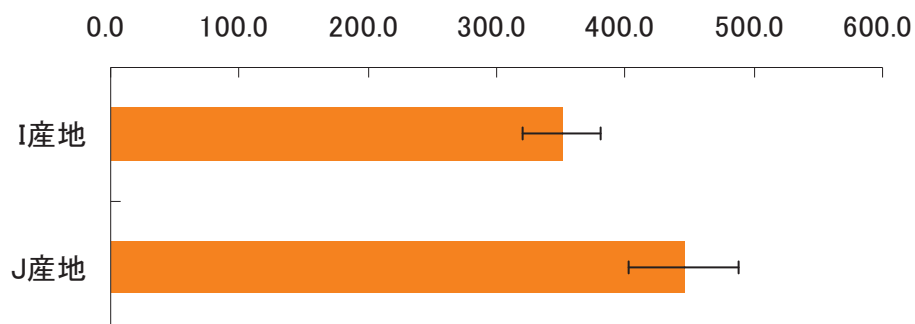
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	L サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
サ品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

産地	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu$ g/100g)	
		平均	SD
I産地	40	351.0	$\pm 30.13$
J産地	40	445.5	$\pm 42.61$

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	178,605.0	1	178,605.00	131.18258	0.000000	3.9634719
グループ内	106,197.0	78	1,361.50			
合計	284,802.0	79				

$\beta$ カロテン( $\mu$ g/100g) 平均値( $\pm$ SD)



③-2 ピーマン:ビタミンC

「サ品種」について、栽培方法等が同じであるが産地が異なるものについてビタミンC量を比較した。なお、産地により収穫日は異なる。

検査標本について:

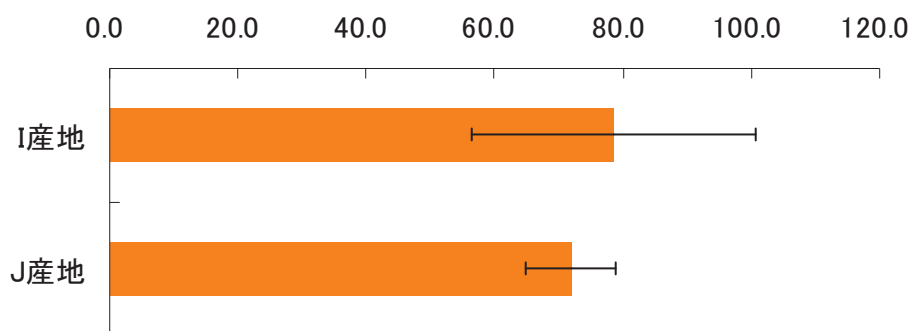
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

産地	標本数	ビタミンC(mg/100g)	
		平均	SD
I産地	40	78.6	±22.13
J産地	40	71.9	±6.96

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	904.5	1	904.51	3.3617189	0.0705432	3.9634719
グループ内	20,986.9	78	269.06			
合計	21,891.4	79				

ビタミンC(mg/100g) 平均値(±SD)





④ 栽培法による比較検討

④-1 ピーマン:  $\beta$ カロテン

「シ品種」について、産地は同じであるが栽培方法が異なるものについて $\beta$ カロテン量を比較した。なお、収穫日の条件も同一である。

検査標本について:

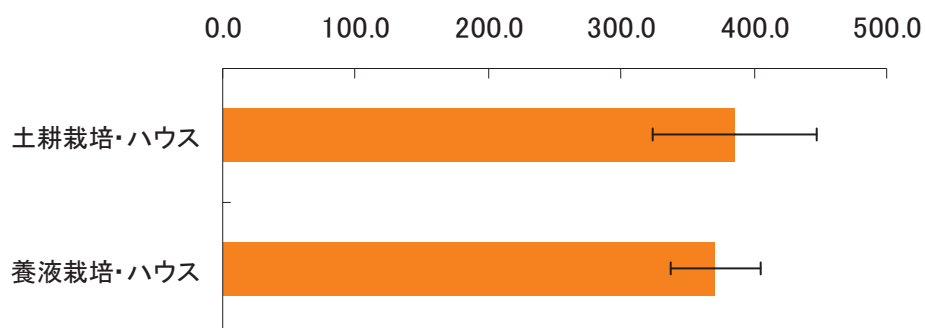
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

栽培方法	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu$ g/100g)	
		平均	SD
土耕栽培・ハウス	40	385.4	$\pm 61.76$
養液栽培・ハウス	40	371.2	$\pm 34.23$

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	4,061.3	1	4,061.25	1.629156	0.2056071	3.9634719
グループ内	194,442.7	78	2,492.86			
合計	198,504.0	79				

$\beta$ カロテン( $\mu$ g/100g) 平均値( $\pm$ SD)



④-2 ピーマン:ビタミンC

「シ品種」について、産地は同じであるが栽培方法が異なるものについてビタミンC量を比較した。  
 なお、収穫日の条件も同一である。

検査標本について:

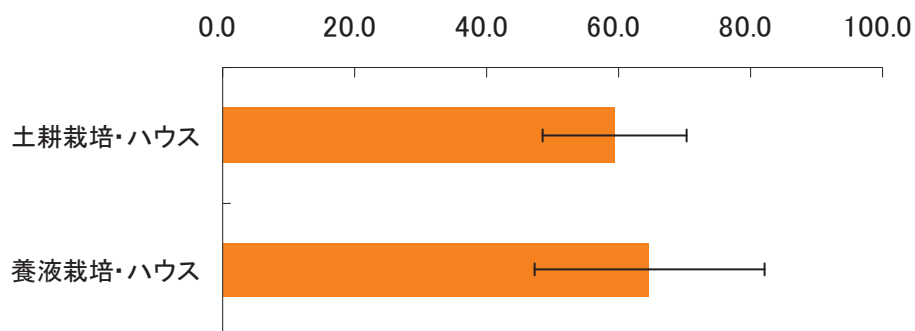
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

栽培方法	標本数	ビタミンC(mg/100g)	
		平均	SD
土耕栽培・ハウス	40	59.3	±10.85
養液栽培・ハウス	40	64.7	±17.48

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	567.1	1	567.11	2.6789674	0.1057104	3.9634719
グループ内	16,511.9	78	211.69			
合計	17,079.0	79				

ビタミンC(mg/100g) 平均値(±SD)



⑤ 作型による比較検討

※作型比較データなし。

## ⑥ 経時的な成分変動の比較分析

品種、産地、栽培方法等の異なる5つのグループについて、それぞれ収穫日が異なることによるβカロテン量、ビタミンC量を比較した。

### ⑥-1 ピーマン: βカロテン

検査標本について:

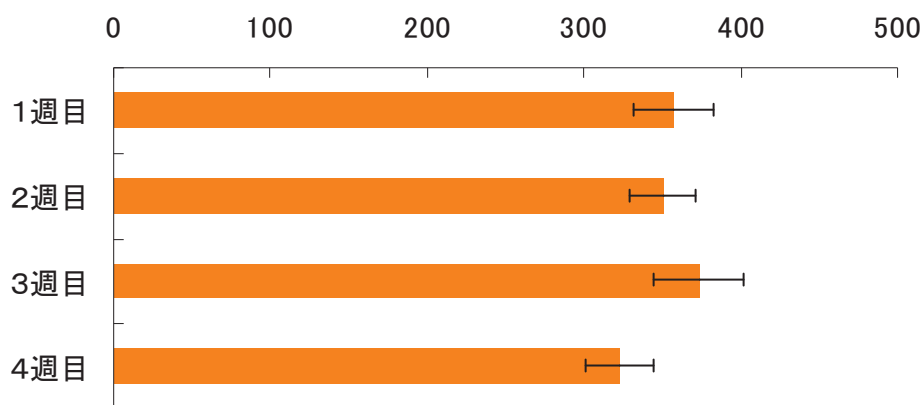
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

週	標本数	βカロテン(μg/100g)	
		平均	SD
1週目	10	357.7	25.48
2週目	10	350.4	21.26
3週目	10	373.4	28.88
4週目	10	322.4	21.93

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	13,649.7	3	4,549.89	7.5310976	0.0004914	2.8662656
グループ内	21,749.3	36	604.15			
合計	35,399.0	39				

βカロテン(μg/100g) 平均値(±SD)  
(サ品種・I産地・土耕栽培)



検査標本について:

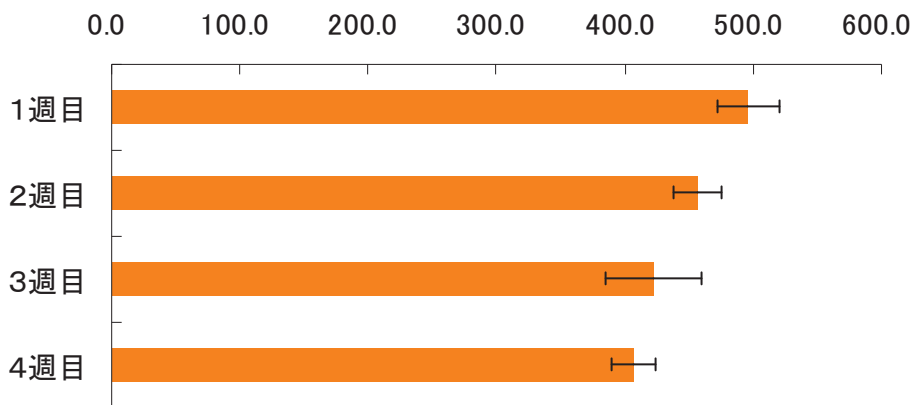
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

週	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ )	
		平均	SD
1週目	10	496.2	24.45
2週目	10	456.2	18.72
3週目	10	422.6	37.43
4週目	10	406.9	17.19

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	46,993.5	3	15,664.49	23.689710	0.0000000	2.8662656
グループ内	23,804.5	36	661.24			
合計	70,798.0	39				

$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ ) 平均値( $\pm\text{SD}$ )  
(サ品種・J産地・土耕栽培)



検査標本について:

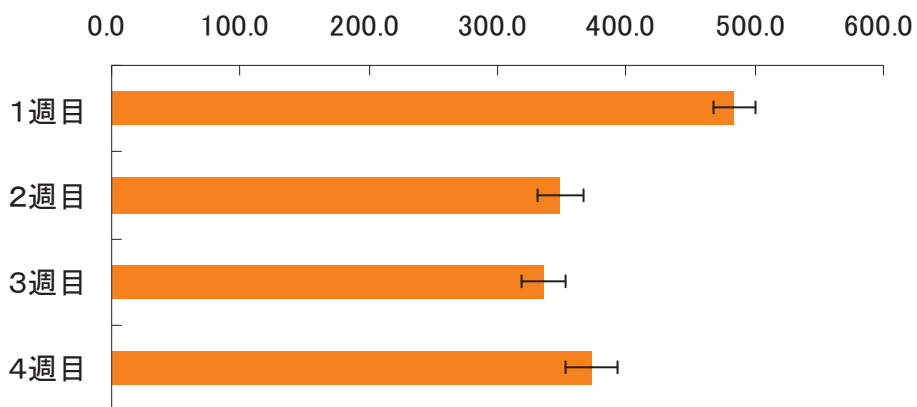
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

週	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ )	
		平均	SD
1週目	10	484.1	15.75
2週目	10	348.7	17.40
3週目	10	335.4	17.24
4週目	10	373.4	20.53

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	137,325.8	3	45,775.27	144.22707	0.0000000	2.8662656
グループ内	11,425.8	36	317.38			
合計	148,751.6	39				

$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ ) 平均値( $\pm\text{SD}$ )  
(シ品種・I産地・土耕栽培)



検査標本について:

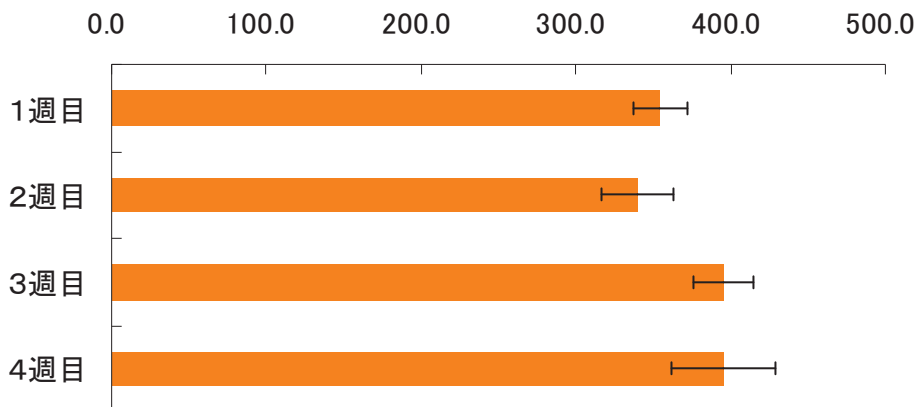
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

週	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ )	
		平均	SD
1週目	10	354.5	17.43
2週目	10	339.6	23.60
3週目	10	395.4	18.95
4週目	10	395.1	33.95

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	24,342.9	3	8,114.30	13.683346	0.0000041	2.8662656
グループ内	21,348.2	36	593.01			
合計	45,691.1	39				

$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ ) 平均値( $\pm\text{SD}$ )  
(シ品種・I産地・養液栽培)



検査標本について:

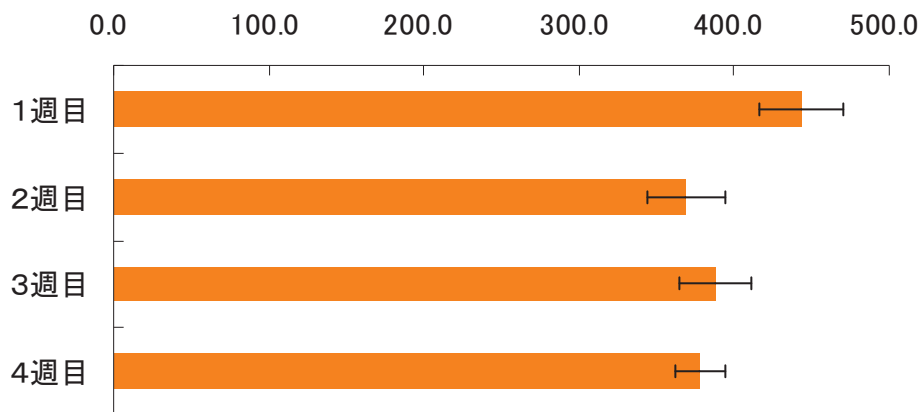
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
ス品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

週	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ )	
		平均	SD
1週目	10	443.1	26.73
2週目	10	369.2	24.73
3週目	10	387.6	23.27
4週目	10	377.9	16.41

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	33,252.1	3	11,084.03	20.748198	0.0000001	2.8662656
グループ内	19,231.8	36	534.22			
合計	52,483.9	39				

$\beta$ カロテン( $\mu\text{g}/100\text{g}$ ) 平均値( $\pm\text{SD}$ )  
(ス品種・J産地・土耕栽培)



⑥-2 ピーマン:ビタミンC

検査標本について:

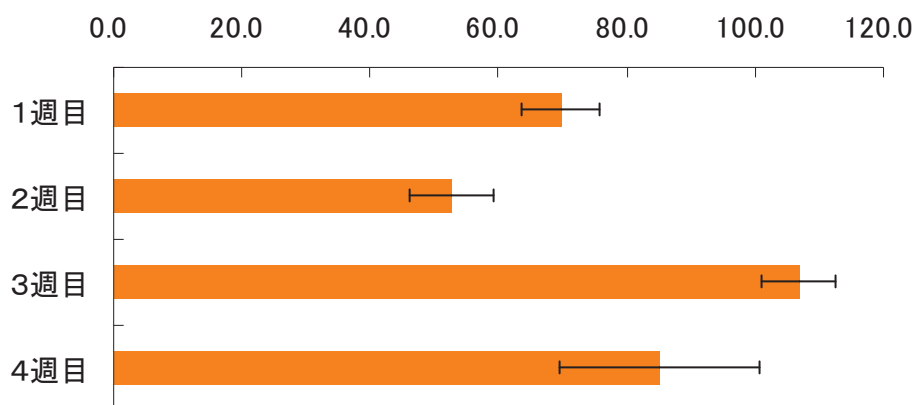
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

週	標本数	ビタミンC(mg/100g)	
		平均	SD
1週目	10	69.7	6.04
2週目	10	52.7	6.67
3週目	10	106.8	5.87
4週目	10	85.1	15.57

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	15,875.1	3	5,291.69	59.148912	0.0000000	2.8662656
グループ内	3,220.7	36	89.46			
合計	19,095.8	39				

ビタミンC(mg/100g) 平均値(±SD)  
(サ品種・I産地・土耕栽培)





検査標本について:

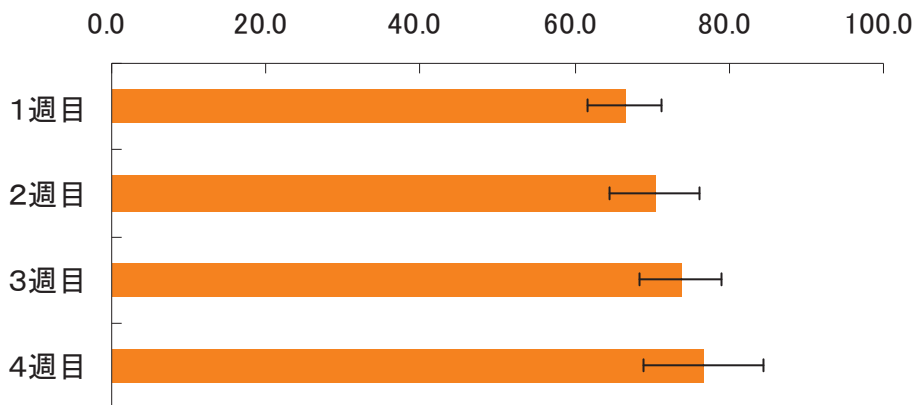
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

週	標本数	ビタミン C(mg/100g)	
		平均	SD
1週目	10	66.5	4.79
2週目	10	70.4	5.85
3週目	10	73.8	5.31
4週目	10	76.7	7.76

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	580.5	3	193.50	5.3151228	0.0038904	2.8662656
グループ内	1,310.6	36	36.41			
合計	1,891.1	39				

ビタミンC (mg/100g) 平均値(±SD)  
(サ品種・J産地・土耕栽培)



検査標本について:

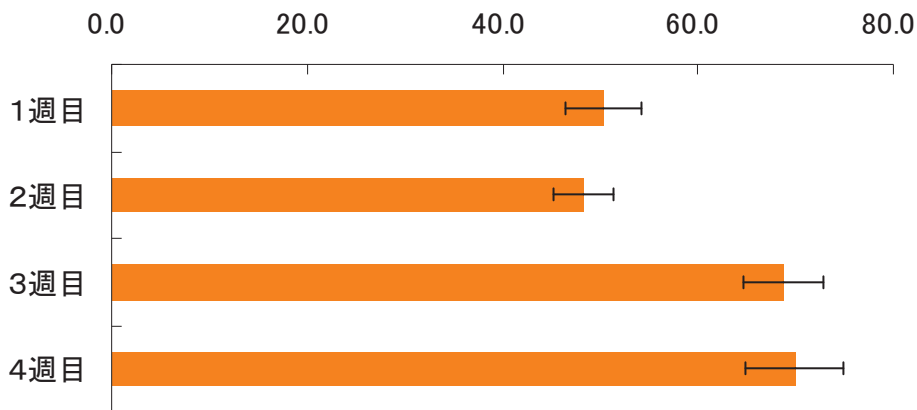
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

週	標本数	ビタミン C(mg/100g)	
		平均	SD
1週目	10	50.4	3.86
2週目	10	48.3	2.98
3週目	10	68.7	4.06
4週目	10	69.9	4.95

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	4,009.3	3	1,336.43	82.452956	0.0000000	2.8662656
グループ内	583.5	36	16.21			
合計	4,592.8	39				

ビタミンC (mg/100g) 平均値(±SD)  
(シ品種・I産地・土耕栽培)



検査標本について:

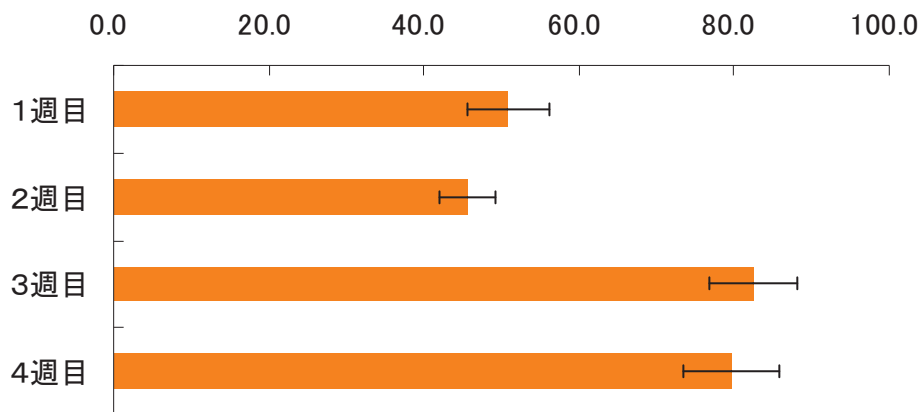
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本

週	標本数	ビタミン C(mg/100g)	
		平均	SD
1週目	10	50.8	5.31
2週目	10	45.7	3.62
3週目	10	82.4	5.62
4週目	10	79.7	6.13

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	10,924.9	3	3,641.63	131.86361	0.0000000	2.8662656
グループ内	994.2	36	27.62			
合計	11,919.1	39				

ビタミンC (mg/100g) 平均値(±SD)  
(シ品種・I産地・養液栽培)



検査標本について:

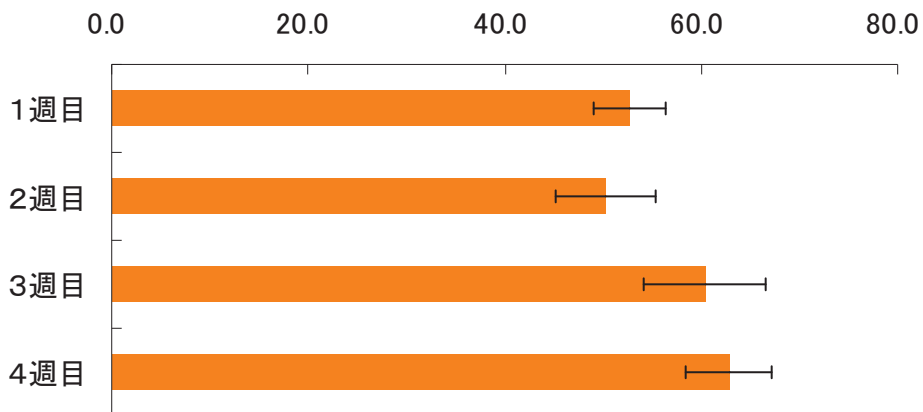
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
ス品種	J産地	AM サイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.617	10 標本

週	標本数	ビタミン C(mg/100g)	
		平均	SD
1週目	10	52.7	3.62
2週目	10	50.3	5.06
3週目	10	60.4	6.26
4週目	10	62.8	4.29

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	1,077.7	3	359.23	14.930039	0.0000018	2.8662656
グループ内	866.2	36	24.06			
合計	1,943.9	39				

ビタミンC (mg/100g) 平均値(±SD)  
(ス品種・J産地・土耕栽培)



⑦ 品種・産地・栽培法による比較検討

⑦-1 ピーマン:  $\beta$ カロテン

ピーマンの品種・産地・栽培法の異なる5つのグループの間で $\beta$ カロテン量を比較した。産地・栽培方法、収穫日等は以下のとおり。

検査標本について:

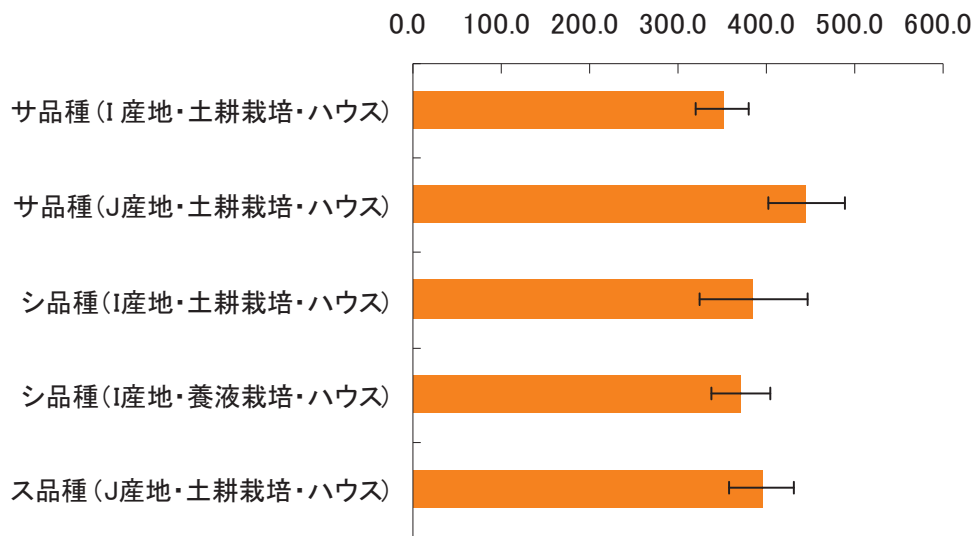
品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
ス品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

品種	産地	栽培方法等	標本数	$\beta$ カロテン( $\mu$ g/100g)	
				平均	SD
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	40	351.0	$\pm$ 30.13
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	40	445.5	$\pm$ 42.61
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	40	385.4	$\pm$ 61.76
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	40	371.2	$\pm$ 34.23
ス品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	40	394.5	$\pm$ 36.68

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	199,816.4	4	49,954.1	27.58539	0.0000000	2.4179625
グループ内	353,123.6	195	1,810.9			
合計	552,940.0	199				

$\beta$  カロテン ( $\mu\text{g}/100\text{g}$ ) 平均値 ( $\pm\text{SD}$ )



⑦-2 ピーマン:ビタミンC

ピーマンの品種・産地・栽培法の異なる5つのグループの間でビタミンC量を比較した。産地・栽培方法、収穫日等は以下のとおり。

検査標本について:

品種	産地	栽培方法等	収穫日	標本数
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.1	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	H20.9.12	10 標本
			H20.9.25	10 標本
			H20.10.9	10 標本
			H20.10.23	10 標本
ス品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	H20.12.4	10 標本
			H20.12.11	10 標本
			H20.12.18	10 標本
			H21.1.17	10 標本

品種	産地	栽培方法等	標本数	ビタミンC(mg/100g)	
				平均	SD
サ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	40	78.6	±22.13
サ品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	40	71.9	±6.96
シ品種	I産地	Lサイズ、土耕栽培、ハウス	40	59.3	±10.85
シ品種	I産地	Lサイズ、養液栽培、ハウス	40	64.7	±17.48
ス品種	J産地	AMサイズ、土耕栽培、ハウス	40	56.6	±7.06

分散分析表

変動要因	変動	自由度	分散	観測された分散比	P-値	F 境界値
グループ間	13,114.1	4	3,278.53	16.208694	0.0000000	2.4179625
グループ内	39,442.7	195	202.27			
合計	52,556.8	199				

ビタミンC (mg/100g) 平均値(±SD)

